９．災害

9-01　災害の発生状況
9-02　防災施設の位置及び整備の状況

調査項目：9-01　災害の発生状況

■調査目的　　自然災害からの防災の視点から、既往の水害実績及び危険地区等の状況を把握する。

■収集方法

【a 収集項目】　既往災害（水害及び土砂災害）の位置、名称・地区名、発生年月日、被害状況水害・震災・土砂災害等に関する災害リスク情報

【b 収集範囲】　行政区域

【c 収集単位】　災害の種別毎

【d 収集方法】　・既往災害：庁内資料から収集。
・災害リスク情報：国や都道府県・市町村によりハザードマップ等が作成済みの場合に収集。
※がけ崩れ発生状況は、国土数値情報ダウンロードサービス（不動産・建設経済局）の土砂災害・雪崩メッシュデータを活用し、発生回数に関し、5 kmメッシュ単位の作図が可能。

収集データの例
国土数値情報土砂災害・雪崩メッシュデータ（2011） https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/gml/datalist/KsjTmplt-A30a5.html（URL❶）

【e 留意事項】　・前回調査結果にそれ以降に発生した災害を追加し、可能な限り長期間のデータを収集する。

■作成項目

【f 原典リスト】

項目	原典データ	年次	入手先
・複数の原典データを元に作成している場合は項目ごとに分けて記載。 ・一括して同じ場合は「－」を記載。	○ハザードマップ、国土数値情報 ○庁内資料等の資料名を記載	最新年を記載	適宜記載

※複数の原典データを元に作成している場合は行を追加する。
※原典データの入手先が URL の場合は d.収集方法の「収集データの例」の URL を参照。

【g 調書】

＜調書＞

・水害（外水（洪水、高潮、津波））

（○○市（基準日：○○年○○月○○日現在））

位置	名称・地区名	発生年月日	浸水面積	床上浸水	床下浸水	備考
			ha	戸	戸	
①						
：						

・水害（内水）

（○○市（基準日：○○年○○月○○日現在））

位置	名称・地区名	発生年月日	浸水面積	床上浸水	床下浸水	最大時間雨量	総雨量	備考
			ha	戸	戸	ミリ/h	ミリ	
②								
：								

・土砂災害（土石流・がけ崩れ等）

（○○市（基準日：○○年○○月○○日現在））

位置	名称･地区名	発生年月日	被害面積	被害建物棟数	備考
			ha	戸	
③					
：					

＜コードリスト＞

・調書の各項目のコードは下表のとおりとする。

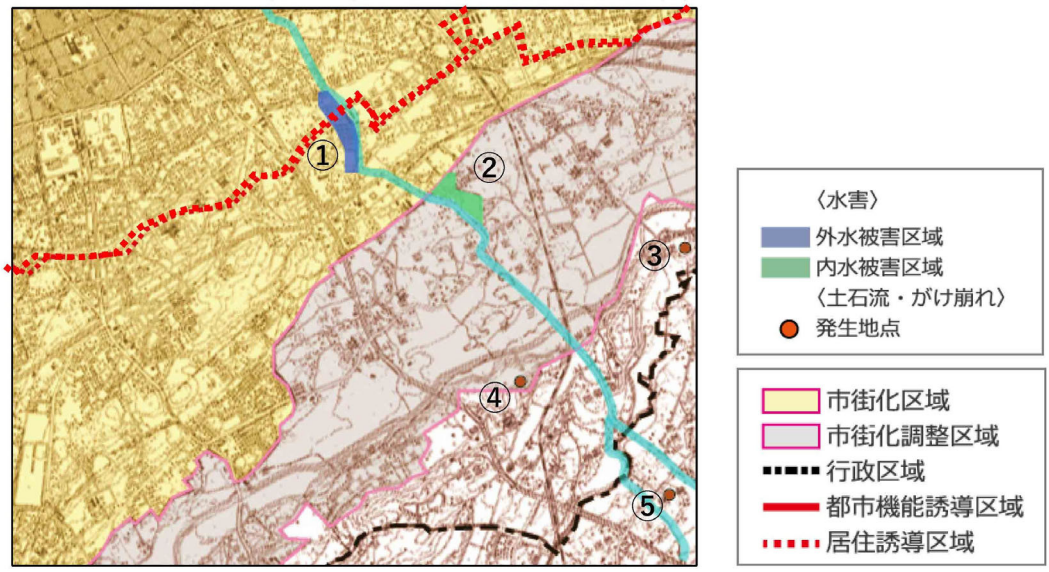
コード	説明
1	水害（外水（洪水、高潮、津波））
2	水害（内水）
3	土砂災害（土石流、がけ崩れ等）

【ｈ位置図】

＜位置図＞

・災害の発生状況を地図に表示する（作成イメージは下図を参照）。

（○○市（基準日：○○年○○月○○日現在））



外水被害区域：河川の氾濫や堤防の決壊等により堤内地に生じた被害区域

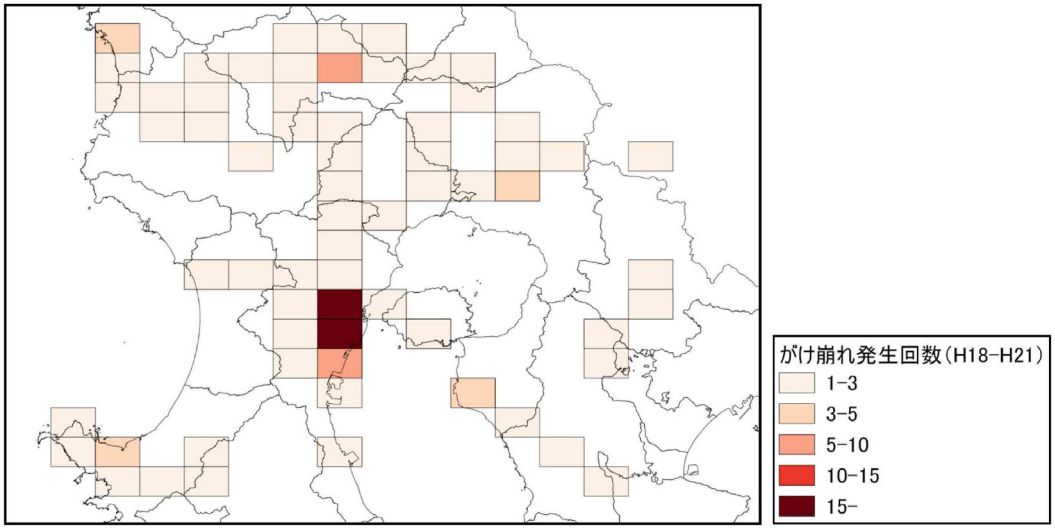
内水被害区域：中小河川、下水道等の排水不良のため堤内地に生じた湛水による被害区域

※ 発生地点がある場合はポイント、それ以外は、区域ポリゴンで地図上に表示する。

＜がけ崩れ発生回数図＞

・がけ崩れ発生状況は、国土数値情報の土砂災害・雪崩メッシュデータを活用し、発生回数に関し、５ｋｍメッシュ単位の図面を作成する。（作成イメージは下図を参照）。

（○○市（基準日：○○年○○月○○日現在））



【ｉ集計表】　－

調査項目：9-02　防災施設の位置及び整備の状況

■調査目的　　災害発生時の被害軽減・迅速な避難等の視点から、市町村等で定める防災拠点や避難場所等の状況を把握する。

■収集方法

【ａ収集項目】　防災施設の位置、名称、整備状況（種別、収容可能人数）、消防水利の位置

【ｂ収集範囲】　行政区域

【ｃ収集単位】　防災拠点・避難場所毎

【ｄ収集方法】　・地域防災計画、消防関係資料等の庁内資料から収集。

収集データの例
市町村地域防災計画
消防関係資料

【ｅ留意事項】　－

■作成項目

【ｆ原典リスト】

項目	原典データ	年次	入手先
・複数の原典データを元に作成している場合は項目ごとに分けて記載。 ・一括して同じ場合は「－」を記載。	○地域防災計画、消防関係資料等の資料名を記載	最新年を記載	適宜記載

※複数の原典データを元に作成している場合は行を追加する。
※原典データの入手先がURLの場合はそのURLを記載。

【ｇ調書】

＜防災拠点・避難場所調書＞

（○○市（基準日：○○年○○月○○日現在））

位置	名称	種別※1	収容可能人数
			人
①	○○小学校	一時避難地	
②	△△運動公園	広域避難地	
③	◇◇公民館	避難所	
④	市役所	防災拠点	
：			

※１　一時避難地、広域避難地、避難所、防災拠点、消防水利の別を記入。

＜コードリスト＞

・調書の各項目のコードは下表のとおりとする。

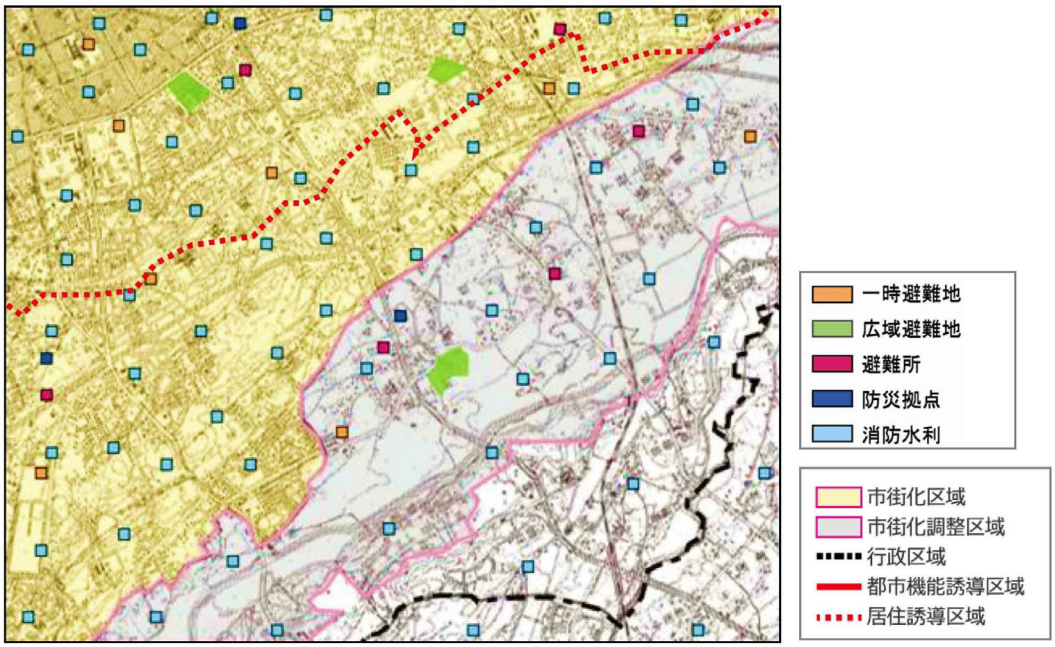
コード	説明
1	一時避難地
2	広域避難地
3	避難所
4	防災拠点
5	消防水利

【ｈ位置図】

＜位置図＞

・防災施設の位置を地図に表示する（作成イメージは下図を参照）。

（○○市（基準日：○○年○○月○○日現在））



【ｉ集計表】　　－